

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 オリエンタルランド

コード番号 4661 URL <http://www.olc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 上西 京一郎

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 吉田 謙次

TEL 047-305-2045

四半期報告書提出予定日 平成26年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	104,236	△2.6	24,774	△4.2	25,396	△2.6	17,138	5.3
26年3月期第1四半期	107,062	22.4	25,863	53.6	26,063	55.1	16,276	39.6

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 18,425百万円 (11.6%) 26年3月期第1四半期 16,512百万円 (44.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	205.25	198.51
26年3月期第1四半期	194.99	188.07

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	645,530	505,400	78.3	6,052.37
26年3月期	664,538	493,697	74.3	5,912.53

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 505,400百万円 26年3月期 493,697百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	60.00	—	60.00	120.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	60.00	—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	200,660	△12.8	36,890	△36.9	37,640	△34.6	25,390	△29.4	304.06
通期	417,640	△11.8	83,170	△27.4	84,140	△25.3	55,530	△21.3	664.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無
- (注)詳細は、添付資料P. 2「1. サマリー情報(注記事項)に関する事項 会計方針の変更」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	90,922,540 株	26年3月期	90,922,540 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	7,417,994 株	26年3月期	7,422,294 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	83,503,119 株	26年3月期1Q	83,472,468 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

※当社は、以下のとおり投資家向け電話説明会を開催する予定です。この説明会で使用した資料、音声、主なQ&A等については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。

・平成26年7月29日（火）.....機関投資家向け第1四半期決算電話説明会

1. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取り扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の投資その他の資産 その他が2,096百万円減少し、退職給付に係る負債が7百万円増加及び利益剰余金が1,359百万円減少しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ22百万円増加しております。

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱いの適用)

「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 平成25年12月25日)を当第1四半期連結会計期間より適用し、当社から信託へ自己株式を処分した時点で処分差額を認識し、信託から従業員持株会に売却された株式に係る売却差損益、信託が保有する株式に対する当社からの配当金及び信託に関する諸費用の純額を負債に計上しております。当該会計方針の変更による影響は軽微であり、遡及適用は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	93,518	90,952
受取手形及び売掛金	20,750	16,491
有価証券	36,509	25,499
商品及び製品	9,371	10,751
仕掛品	57	124
原材料及び貯蔵品	5,180	5,019
その他	8,965	9,418
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	174,352	158,254
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	285,990	282,633
機械装置及び運搬具（純額）	30,974	29,554
土地	107,976	107,976
建設仮勘定	5,962	6,815
その他（純額）	7,884	8,208
有形固定資産合計	438,788	435,187
無形固定資産		
その他	9,734	9,984
無形固定資産合計	9,734	9,984
投資その他の資産		
投資有価証券	33,478	35,918
その他	8,305	6,304
貸倒引当金	△120	△120
投資その他の資産合計	41,664	42,103
固定資産合計	490,186	487,275
資産合計	664,538	645,530

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,216	12,038
1年内返済予定の長期借入金	5,579	5,584
未払法人税等	27,240	8,099
災害損失引当金	106	106
その他	56,563	53,310
流動負債合計	109,706	79,141
固定負債		
長期借入金	52,849	52,749
退職給付に係る負債	2,930	3,012
その他	5,355	5,226
固定負債合計	61,135	60,988
負債合計	170,841	140,129
純資産の部		
株主資本		
資本金	63,201	63,201
資本剰余金	111,860	111,911
利益剰余金	358,955	369,652
自己株式	△46,684	△47,016
株主資本合計	487,332	497,748
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,014	7,409
退職給付に係る調整累計額	350	243
その他の包括利益累計額合計	6,365	7,652
純資産合計	493,697	505,400
負債純資産合計	664,538	645,530

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	107,062	104,236
売上原価	67,518	65,841
売上総利益	39,544	38,395
販売費及び一般管理費	13,680	13,621
営業利益	25,863	24,774
営業外収益		
受取利息	94	82
受取配当金	285	303
持分法による投資利益	36	34
受取保険金及び配当金	60	47
その他	188	332
営業外収益合計	665	799
営業外費用		
支払利息	353	102
支払手数料	63	63
その他	48	11
営業外費用合計	465	177
経常利益	26,063	25,396
税金等調整前四半期純利益	26,063	25,396
法人税、住民税及び事業税	9,875	8,186
法人税等調整額	△88	70
法人税等合計	9,787	8,257
少数株主損益調整前四半期純利益	16,276	17,138
四半期純利益	16,276	17,138

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	16,276	17,138
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	236	1,394
退職給付に係る調整額	—	△107
その他の包括利益合計	236	1,287
四半期包括利益	16,512	18,425

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 3
	テーマパーク	ホテル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	88,117	14,884	103,002	4,060	107,062	—	107,062
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,425	183	1,609	886	2,496	△2,496	—
計	89,543	15,068	104,611	4,947	109,559	△2,496	107,062
セグメント利益	22,180	3,328	25,508	322	25,830	32	25,863

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、イクスピアリ事業、モノレール事業、グループ内従業員食堂運営事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額32百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 3
	テーマパーク	ホテル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	86,153	13,905	100,059	4,177	104,236	—	104,236
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,469	150	1,620	884	2,505	△2,505	—
計	87,623	14,056	101,679	5,062	106,742	△2,505	104,236
セグメント利益	21,848	2,541	24,390	354	24,744	29	24,774

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、イクスピアリ事業、モノレール事業、グループ内従業員食堂運営事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額29百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。